第六ふれあいネットワークの会 かわら版

第十二号
発行
令和6年8月10日
発行者
第六ふれあいネットワークの会

第六ふれあいネットワークの計画冊子完成 市長報告会を実施

去る二月二十日、四年間の長きにわたって検討されてきた第六ふれあいネットワークの計画冊子「第六」が完成、ネットワーク代表十名が市長をはじめ、関係する担当部長、又長年ご指導いただいた地域コミュニティの行政職員も同席し、報告会が市役所で開催されました。

報告会ではまず初めに大家会長より全体の取り組みに関する報告があり、つづいて「防災運動会」・「筆山ふるさと祭り」・「多世代いきいき交流の集い」・「地域の清掃」・「餅つき体験イベント」・「交通安全指導」以上六つの計画について各担当者より概要説明がありました。

この計画冊子は、今年から五年間を目標に計画されたもので、行政から多くの資金的援助をいただきながら着実に実行される予定です。

今後、地域の皆様の絶大なるご協力とご参加をお願いいたします。

第二十七回筆山ふるさと祭り開催

七月二十七日（土曜日）小石木公園グランドにおいて、第二十七回筆山ふるさと祭りが開催されました。

この祭りは、「子供たちに故郷の思い出を！」をテーマに、小石木市民会館・児童館を事務局として、小石木町・大原町の地域の人々を中心に第六小学校・城西中学校の先生方・また高知市の地域コミュニティの人々・校区の各種団体が協力して毎年開催されています。

今年は天候にも恵まれ約五百人近い人々が参加され盛大に開催されました。当日は、午後五時より小学生代表二人による力強い開会宣言に始まり、ステージでは懐かしいフォークソングや、華やかなフラダンスまた全員参加のよさこい踊りで盛り上がり、グラウンド内に設営された各テントでは趣向を凝らした模擬店やゲームコーナーに子供たちが歓声を上げていました。午後七時半よりお楽しみ抽選会が開催され午後八時に盛会裏に閉会されました。

筆山ふるさと祭り

第三十七回目の 夏休みラジオ体操会

今年も七月二十二日より恒例の夏休みラジオ体操会が第六小学校校庭で開催されています。

このラジオ体操会は、八月二十二日まで土・日・休日をお休みとして、毎朝六時三十分に開催されています。

参加者にはカードにシールが貼られ。最終日には皆勤賞・優秀賞・参加賞が授与されます。

今年も連日、幼児から高齢者まで六十名を超える、多くの参加者を得て賑わっています。

イチョウの木の下でラジオ体操

嶺北地蔵寺川で 親子ふれあい防災キャンプ

一日の初めに、気持ち良い朝日をいっぱいに体に受けて体を動かしましょう、みなさまのご参加をお待ちいたしております。

コロナ禍でなかなか実施できなかった、野外での親子ふれあいキャンプが第六青少年育成協議会の主催で、夏休みの初日七月二十日・二十一日、親子四組十五名の参加を得て、清流地蔵寺川キャンプ場で開催されました。

当日は日本一の大杉・願開き舟記念碑・四国一の早明浦ダムを見学ののち、土佐町の「道の駅」で赤牛バーベキュウの昼食、午後一時半にはキャンプ場に到着、さっそく全員救命胴着をつけ川遊び、清流の水温は冷たく一時間ほどで休憩、川面を渡る心地よいそよ風に木陰で自然を満喫、テント設営後、夕食は羽釜で炊飯、カレーライスをいただきました。

夕食後には、子供たちの花火大会・キャンプならではの懇親会も夜更けまで楽しむことができました。

翌日はご飯とみそ汁、焼き肉をいただき、朝のうちにテントの片付け、河原で遊びソーメンの昼食をいただき帰途につきました。

地蔵寺川で川遊び

日本一の大杉

鏡川みどりの広場で 清掃活動

六月二十三日日曜日、鏡川緑の広場で、第六小学校の親子、約二十五名が参加して、清掃活動が行われました。

この事業は第六ふれあいネットワークの主催する事業で、年に三回ほど予定しています。

今回は「高知清掃隊」のみなさまと緑の広場周辺を午前十時から十一時まで、約一時間余り清掃活動に取り組みました。

鏡川みどりの広場で清掃活動

第六校区ふれあい食堂開催 炊き込みご飯を食べて「お餅つき」

春のゴールデンウイークの、五月三日、出雲大社土佐分祠の境内において、第六ふれあいネットワークの主催で、ふれあい食堂「お餅つき」が行われました。

当日はいきいき百歳体操の高齢者と校区の子供たちの交流を目的として、炊き込みご飯の昼食と餅つき体験を実施、約七十名の参加者全員につきたてのお餅を配布終了しました。

年の数だけおもちつき

出雲大社「わぬけ祭」 「こんな町に住みたい」絵馬コンテストを実施

六月三十日日曜日、出雲大社土佐分祠の夏越しの「わぬけ祭」に第六小学校の五・六年生、六十点の絵馬を奉納「こんな町に住みたい」絵馬コンテストが開催されました。

当日は近年、珍しくお天気に恵まれ、日曜日ということも相まって多くの参拝者で終日、境内は賑わいました。

境内参道には久々に金魚すくいも設営され、焼きそばやフランクフルトと共に地域のこどもたちには楽しい宵い祭になりました。

優秀な絵馬には、地域の各種ボランティア団体よりリボンがつけられ、後日、賞状と記念品が贈られました。

参道入口に立てられた絵馬

あとがき

年々厳しさを増す、猛暑の中、今年は殊更に校庭の赤松は、凛とした枝を張って青々とした新芽を輝かせています。

校庭に集う子供達を百年以上見守っていてくれる姿に早朝のラジオ体操会の受付に座って、感謝と感動を覚える今日この頃です。

K・M

校庭のあかまつ